

# 教職センターだより

2025年6月13日 第3号  
相模女子大学教職センター発行

## 2025年度教職センター始動

4月のオリエンテーションの説明後、137名の講座申し込みがありました。4月下旬から、春学期教員・保育士採用試験対策講座を開始しました。校種や学生のスケジュールに合わせて多くの学生が参加できるよう柔軟に講座を計画し運営しています。現在35コマの講座に、のべ188名が参加し、採用試験に向けた取り組みを行っています。令和4年12月19日の中央教育審議会の答申に、教育委員会と大学の連携強化の促進が示されています。教職センターでは、次のように積極的に教育委員会と連携・協働し、養成・採用・研修等の充実に取り組んでいます。



### 【 教職への関心高まる 】

各教育委員会の採用説明会には117名の教職希望者の参加があり、教職への関心が高まってきました。採用試験の早期化・複線化に伴う変更も多く、より早く情報を得て、学生に示していきたいと思っています。

多数のご参加ありがとうございました。

横浜市教育委員会	26名
神奈川県教育委員会	57名
相模原市教育委員会	24名
川崎市教育委員会	10名
	117名

ボランティア説明会	52名
教師塾説明会	21名

皆さんのやる気を教職センターがサポートします。

また、教師塾(神奈川県・かながわティーチャーズカレッジ、相模原市・さがみ風っ子教師塾)においては、21名の参加をいただき、次年度の受験に向けて具体的な取り組みの準備を進めていました。

ボランティア説明会においても、52名の参加をいただき、併設の幼稚部・小学部・中・高等部におけるボランティアや神奈川県の実施するスクールライフサポーターへの参加に向けて、熱心に説明を聞いている姿が見られました。

